



8月7日、大更・殿島神社(弁財天)例祭で撮影

## 先人から 受け継ぐ(2) 岩手山神社山伏神楽

この神楽は、岩手山神社に伝わるもので、修験道の山伏の集団によって伝承されてきました。

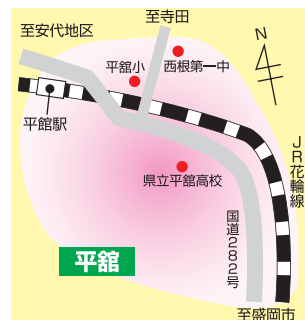
江戸時代初期になって、盛岡城初代藩主・南部利直公の肝入りもあって盛んになりました。代々別当であった山伏大蔵院が当時の拝領地だった今の平館公園山に祠を建てて、山岳信仰とともに神楽踊

りも伝えたとされています。

保存会では、神社への奉納や老人ホームへの慰問などを行い、地元の平館小、西根第一中、県立平館高校の子どもたちを踊り手などとして育成しています。

○保存会代表 佐藤鉄之助さん(平館)

○市無形民俗文化財の指定 平成10年6月29日



今年の夏は記録的な暑い夏となり、毎日のように熱中症や暑さ対策などが新聞、テレビ、ラジオなどで報じられました。日ごろのあいさつも「暑いですね」から始まるなど、暑さ一色で夏が終わりました。この「暑い」夏で泣いた人、笑った人、それぞれ人間ドラマがあったことと思います。

当市は「農と輝の大地」のスローガンですが、稲作農家は米価の下落に直面しており、畜産業もほうれんそう農家も減収。再生産できないような価格では、農業という産業も、それに順応している産業もだめになります。国、県、市は、対応が必要と思います。市民の皆さまの「熱い」支持を受けて住みよい八幡平市をつくるため、議員も日々努力、活動しています。



渡邊 正

あ  
と  
が  
き

議会広報特別委員会

委員長 伊藤一彦

副委員長 渡邊 正

委員 三浦 侃

大森力男

高橋悦郎

立花安文